

## カンサス州：小麦作柄と気象状況 2011年8月14日現在（生産量予想）

概況 カンサス州の2011年春からの気象は、4月は少雨・低温気味の気象が続き冬小麦の栄養成長が昨年より多少遅れていた。その後も乾燥気象は続き節間成長は多少昨年より遅れていたが、土壌の乾燥より聖書育成が早まり出穂は昨年より早めに4月末より始まった。生殖成長に入った5月下旬からは、高温・乾燥気象が州西部3地区を中心に続き、土壌水分は極めて低い状態となった。冬小麦の収穫はSC地区より昨年より1週間早く開始された。NW地区を残して概ね全州に於いて収穫が完了したのは7月始めであり、収穫は昨年より早いペースで進んだ。NW地区の収穫が完了したのは、7月24日であった。2011年産の単収は収穫開始前より昨年より低目と予想されていた。USDAの8月1日付けの2011年産冬小麦の生産量予想では、カンサス州の冬小麦の単収は7月1日予想と同じ35.0 bu/acreであった。2010年産の単収実績より10.0 bu/acre (22.2%)少ない予想であった。生産量は収穫予想面積も昨年より少ないこともあり、昨年の75.8%に当たる273,000,000 bushels (約768万トン)の予想であった。

### 2011年8月11日発表：2011年産冬小麦生産量予想

State	Area Harvested 1,000 acres		Yield Bushels/acre			Production 1,000 bushels	
	2010	2011	2010	2011		2010	2011
				July 1	Aug 1		
Kansas	8,000	7,800	45.0	35.0	35.0	360,000	273,000
USA	31,749	32,307	46.8	46.2	46.3	1,485,236	1,497,429

(\*) Source : National Agricultural Statistics Service, USDA

以上